

# 令和7年（2025）11月 入域観光客数概況（確定版）

89万4,500人  
対前年（R6）同月比 +8万3,300人、+10.3%  
～11月としては過去最高～

【更新履歴】①令和7年12月25日速報版公表

②令和8年2月25日確定版公表

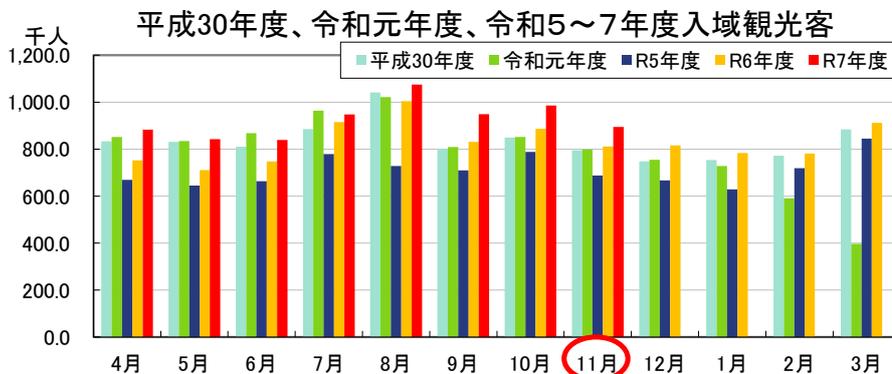
※ 外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しており、同庁公表後に県の公表となります。そのため、2月公表の本確定版において、外国人観光客に係る「入域状況」、「国籍別入域状況」及び「空路・海路の国籍別入域状況」を2枚目に追加しています。

## 入域状況

入域観光客数（R6年度と※R元年度との比較）

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
国内客	662,800人	636,800人	+26,000人	+4.1%	74.1%	600,100人
空路	661,000人	632,400人	+28,600人	+4.5%	73.9%	596,100人
海路	1,800人	4,400人	△2,600人	△59.1%	0.2%	4,000人
外国客	231,700人	174,400人	+57,300人	+32.9%	25.9%	199,100人
空路	157,300人	118,000人	+39,300人	+33.3%	17.6%	97,900人
海路	74,400人	56,400人	+18,000人	+31.9%	8.3%	101,200人
合計	894,500人	811,200人	+83,300人	+10.3%	100.0%	799,200人

※外国客には、海路における乗務員等22,500人を含む。



## 国内客 入域状況

11月は、修学旅行の最盛期であることや国内・県内発着クルーズの寄港があったことにより、前年同月を上回った。特に、東京・関西・福岡・名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

## 国内客 地域別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	321,400人	310,000人	+11,400人	+3.7%	48.5%
関西方面	131,500人	131,500人	+0人	+0.0%	19.8%
福岡方面	89,000人	81,300人	+7,700人	+9.5%	13.4%
名古屋	57,700人	55,100人	+2,600人	+4.7%	8.7%
その他	63,200人	58,900人	+4,300人	+7.3%	9.5%
合計	662,800人	636,800人	+26,000人	+4.1%	100.0%

参考：国内線経由入域外国人数

地域別	R7年度		R6年度		主要国・地域
	人数	シェア	人数	シェア	
北米	18,600	52%	13,400	49%	アメリカ合衆国、カナダ等
ヨーロッパ	6,800	19%	4,600	17%	イギリス、ドイツ、フランス、スイス、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、ポーランド、オーストリア、チェコ、デンマーク、スウェーデン、ロシア等
アジア	4,600	13%	4,600	17%	中国、香港、台湾、韓国、ASEAN、インド等
オセアニア	900	2%	800	3%	オーストラリア、ニュージーランド等
中米・南米	400	1%	300	1%	ブラジル、メキシコ、アルゼンチン等
その他	4,700	13%	3,600	13%	
合計	36,000	100%	27,300	100%	

※航空会社ヒアリングにより推計値を算出（推計方法が異なるため、年度比較に留意）。  
 ※推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。

外国客 入域状況

11月は、台湾・韓国路線の需要が好調であったことや、台湾発着のクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から前年同月を上回った。特に、台湾・韓国からの観光客は過去最多を記録し、外国客総数においても過去最多となった。

トピック ▶【韓国】ジンエアーは石垣－仁川路線（3月29日～）を週5便から1日1便に増便予定。

外国客 国籍別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比
台湾	82,600 人	59,600 人	+ 23,000 人	+38.6%	35.6%
韓国	51,500 人	38,400 人	+ 13,100 人	+34.1%	22.2%
中国本土	35,000 人	30,300 人	+ 4,700 人	+15.5%	15.1%
香港	15,600 人	13,000 人	+ 2,600 人	+20.0%	6.7%
アメリカ	5,700 人	4,900 人	+ 800 人	+16.3%	2.5%
タイ	1,900 人	1,700 人	+ 200 人	+11.8%	0.8%
シンガポール	1,400 人	2,600 人	△ 1,200 人	△46.2%	0.6%
その他	38,000 人	23,900 人	+ 14,100 人	+59.0%	16.4%
合計	231,700 人	174,400 人	+ 57,300 人	+32.9%	100.0%

※「その他」には、海路における乗務員等22,500人を含む。

外国客 空路・海路の国籍別入域状況

区分	空路				海路			
	R7年度	R6年度	増減率	構成比	R7年度	R6年度	増減率	構成比
台湾	69,400 人	49,400 人	+40.5%	44.1%	13,200 人	10,200 人	+29.4%	17.7%
韓国	50,500 人	38,100 人	+32.5%	32.1%	1,000 人	300 人	+233.3%	1.3%
中国本土	11,200 人	6,500 人	+72.3%	7.1%	23,800 人	23,800 人	+0.0%	32.0%
香港	13,400 人	12,600 人	+6.3%	8.5%	2,200 人	400 人	+450.0%	3.0%
アメリカ	2,900 人	2,300 人	+26.1%	1.8%	2,800 人	2,600 人	7.7%	3.8%
タイ	1,700 人	1,500 人	+13.3%	1.1%	200 人	200 人	0.0%	0.3%
シンガポール	1,100 人	2,400 人	△54.2%	0.7%	300 人	200 人	+50.0%	0.4%
その他	7,100 人	5,200 人	+36.5%	4.5%	30,900 人	18,700 人	+65.2%	41.5%
合計	157,300 人	118,000 人	+33.3%	100.0%	74,400 人	56,400 人	+31.9%	100.0%

※海路の「その他」には、乗務員等22,500人を含む。

外国客の地域構成比

